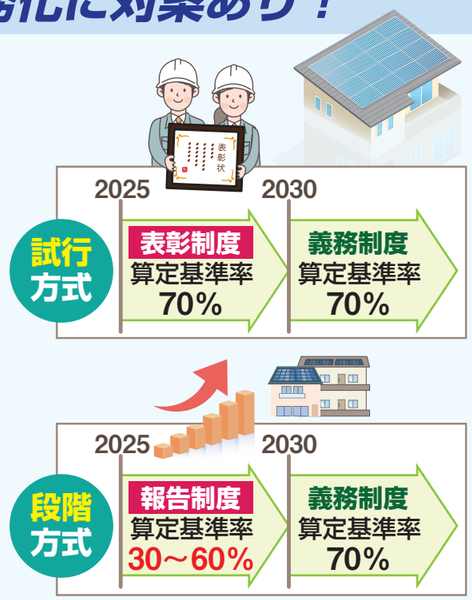
太陽光パネル設置の義務化に対案あり！

国は２０３０年の目標として「新築戸建住宅の６割に太陽光発電設備導入」を掲げています。現時点での設置義務化については見送る方針が示されていますが、「遅くとも２０３０年に義務づけを導入するべき」という意見もあります。自治体によっては、京都市などすでに義務化している事例もありますが、戸建住宅は対象にならない制度となっています。

１２月議会での質疑では、現状の設置率が１割程度であることや、市の諮問会議でも制度開始当初への配慮を求める意見などがあったことから、右図のような制度開始時の暫定・代替制度を提案しました。この提案に対して、市からは「制度開始当初は、一定の暫定措置を置くことなどについても選択肢の一つ」との答弁がありましたので、条例案への賛否については、今後市が示す制度詳細を確認して判断してまいります。



是々非々!! 慣習・慣例よりも市民感覚！

市長・議員が市議会に提出する多くの議案は慎重に検討を重ねた上で提案されるため、議案に反対する機会はそれほど多くありません。しかし当然のことながら、賛成できなかった議案も存在しますので、令和４年に「反対」した議案の一部をご報告させていただきます。

反対 ❶ 教育委員の任命

教育施策の中には、市民・市議会などに非公開の教育委員会会議で審議される案件が多く存在するため、会議のメンバーである教育委員の人選は慎重に行う必要があります。現在、議決の過程には教育委員の候補者について知る機会が十分に確保されていないことから、責任をもって人選を行うことはできないため議案に反対しました。

反対 ❷ 議員の期末手当

市議会議員の期末手当を増額する議案が一部の議員から提出されました。議員の期末手当は多くの自治体で、市長など特別職の期末手当と連動して変動させることが慣例となっています。近年はコロナ禍で減額していたものの、市民にほとんど知られることなく増額させることなどに違和感がありましたので議案に反対しました。

反対 ❸ 企業会計の決算

令和３年度の川崎市下水道事業において一部の事務所で悪質な事務処理が確認されました。この事案によって免職２名、停職２名、減給４名、戒告３名、文書注意５名の処分が下され、決算書にも修正が必要な箇所が確認されました。予算が適正かつ妥当に使われたと認定することはできないため、決算認定の議案に反対しました。

プロフィール
１９８８年１１月１８日生まれ
等々力保育園／宮内小学校
高輪中・高等学校
都立大学（首都大学東京）航空宇宙工学
大手学習塾　入社
平成２７年４月　川崎市議会議員選挙　初当選
平成３１年４月　川崎市議会議員選挙　当選
地域政党 あしたのかわさき 代表

＜議員控室＞ 〒210-0006 川崎区砂子1丁目9番地3 6階
電話 044-200-0568 shigetomi_tatsuya@outlook.jp

対話できる場所が増えました!
LINE@
お気軽に!

討議資料

あなたの評価は 星 ★★★ いくつ？

2022年 ハイライト 議会活動

	自己評価（成果）
防災倉庫の設置	★★★☆☆
貯水量の最適化	★★★★☆
施設の有効活用	★★★☆☆
市民意見の反映	★★☆☆☆
設置義務に対案	★★★★★

無所属＝とことん川崎

私、重冨は市民の声とデータで勝負！

災害対策 防災倉庫の設置

自己評価（成果）★★★☆☆

公園内の設置許可基準の緩和を５００㎡未満の公園も相談可へ

災害時には地域の助け合いが重要になります。市内には地域で防災活動に取り組む自主防災組織（以下、自主防）が約７００あります。自主防の防災倉庫は公園に設置されていることが多いため、目にしたことがある方も少なくないかもしれません。しかし市の調査で約１割の自主防は倉庫を持っていないことがわかっています。

川崎市には公園面積が５００㎡未満の公園には倉庫を設置できないというルールがあり、これによって設置の申請を諦めてしまうケースがあるとのことでした。他の政令指定都市で同様のルールを持っている自治体はほとんどなく、５００㎡未満でも公園の規模に応じた倉庫であれば設置を認めるべきだと考えました。

総括！

調査の結果、一部の５００㎡未満の公園では設置が認められていることがわかりました。柔軟な対応は評価できますが、一部の自主防への「特別な配慮」は公平性に問題があります。今後は市の HP で柔軟な対応が可能である旨を広く周知して頂くことになりました。

貯水量の最適化、施設の有効活用、市民意見の反映、設置義務に対案

中面でも行政に提案!!

災害対策 貯水量の最適化

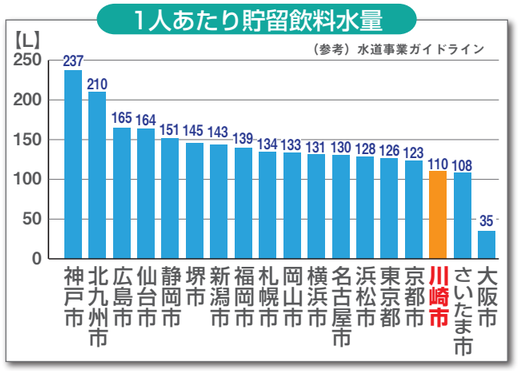
自己評価（成果）★★★★☆

災害時に備えた配水池の活用 効率的運用方法の検討を開始

水道事業の経営状況などを評価するガイドラインでは「１人あたり貯留飲料水量」という指標があります。これは災害などで浄水場が一時的に機能を停止した場合に、配水池などで市民１人あたりどの程度の飲料水を確保できているかを示す指標です。川崎市は近年の人口増加などの影響で他都市と比較してそれほど多くの水量を確保できていないことがわかりました。

新たな配水池などを短期間で整備することは難しいため、平常時から可能な限り多くの水を確保した状態で配水池を維持しておく必要があると考えました。配水池の運用ルールはこれまでほとんど見直されておらず改善の余地があるため、ルールの最適化を市議会で求めました。

1人あたり貯留飲料水量



総括！

本市の配水池の耐震化率は９８．５％となっています。これは他都市と比較して非常に高い水準です。一方で運用水位についてはさらなる適正化が可能であると考えられるため、今後最適化に向けた作業を開始していくことになりました。

公共事業 市民意見の反映

自己評価（成果）★★☆☆☆

公園リニューアルに市民の声を QRコードを活用した意見聴取

川崎市では公園遊具などの老朽化対策として公園のリニューアル事業を行っています。国の補助金を活用した事業のため、一定の制約はありますが、町内会などと連携して地域のニーズを設計作業にいかしてきました。しかし近年は町内会などに所属できていない公園利用者も少なくないため、公園内の掲示板などにアンケート実施の QR コードを掲示し、より多くの利用者の意見を把握する必要があると考えました。

市はすでに一部の公園で同様の取り組みを始めていましたが、今後はより多くの公園で「知らぬ間に工事内容・スケジュールが決まっていた」ということがないように、アンケートの実施を促進していきたいと思います。

総括！

公園は箇所数からいえば最も身近な公共施設といえるかもしれません。まちづくりへの参加といえば大げさかもしれませんが、今後もより多くの方が「地域の決め事」に参加できるような仕組みづくりを検討していきます。

公園活用 施設の有効活用

自己評価（成果）★★★☆☆

テニスコートに空白の３０分 合理的理由がなければ開放を

「等々力のテニスコートには、利用時間の枠と枠の間に、コート内に誰も入ることができない空白の時間帯があります。何か意味があるのですか？」というご意見を LINE@で頂戴しました。管理者がコートの整備等を行うわけでもなく、ただただ利用枠に含まれない時間というだけで利用者が利用時間になるのを外で待っているのであれば確かにもったいない話です。

現在の状況と改善の余地について議会で確認したところ、空白の時間に特段の理由はありませんでした。利用者がいない間の照明にかかる費用は市税で負担していたことになります。市内にはテニスコートが少ないため、今ある施設をいかに無駄なく活用していくのかという視点をもって運用していく必要があります。

総括！

議会での議論の結果、この空白の時間を有効活用して利用者の利便性を向上させられるよう、利用時間の変更などについて事業者と調整していくことになりました。今後も身の回りの疑問点などございましたらお気軽にご連絡ください。

温暖化対策 設置義務に対案

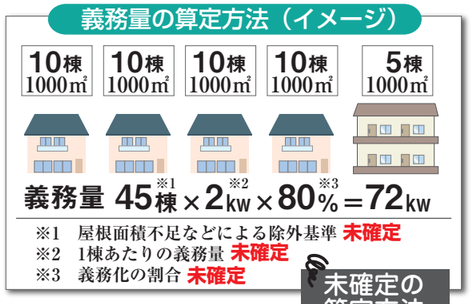
自己評価（成果）★★★★★

市内で一定の設置義務を条例化？ 都ではなく市民と意見交換を

新築建築物に一定の割合で太陽光パネルの設置を義務付ける条例改正を本年３月に行うための作業が進められています。東京都では昨年 12 月に同様の条例が可決されています。賛否両論ある取り組みですが、川崎市では短期間で制度の検討を行ってきたため、そのほとんどが東京都を真似る形となっています。

また市議会委員会での議論では、「３月の条例改正時点では義務量の算定方法などを明らかにすることはできない」との考え方が示されていました。義務量や義務対象の範囲などが未確定の状態で条例改正の是非について議論することは難しいため、突貫工事のような条例改正を行うべきではないと指摘しました。

義務量の算定方法（イメージ）



総括！

議会での議論を踏まえて、本年３月までに義務対象の範囲などについて一定の数値が示されることになりました。また急激な規制強化が市場にどのような影響を与えるのかなどを見極める必要があることから、２０３０年までの暫定・代替制度を提案しました。（詳細は裏面へ）

活動報告レポートに目を通して頂きありがとうございます

今年度は駅でのご挨拶を再開することができ直接ご意見をお伺いして活動できることの喜びを感じております

皆様から頂くご意見で以前よりも地域密着の生活者目線の議会質問を増やせていることを実感しております

来年度以降も
・市全体を俯瞰した視点
・一生活者としての視点
どちらも大切にしながら活動してまいります

募集中！

市民のみなさんのお声を市政へ伝えて参ります！

たくさんの声でより良い街

身の回りの疑問点などお気軽にご連絡ください

shigetomi_tatsuya@outlook.jp

LINE@